太田天神山古墳(太田市)

前方が南東側から見た太田天神山古墳/二重の周堀が巡る東日本最大の前方後円墳/左手が前方部、右手が後円部/5世紀中頃の築造









これは東側から見た後円部











三段築成で主体部は竪穴式/被葬者は畿内大和政権と強いつながりを持っていた毛野国の大首長と考えられると記されている

跃 天 神 山 古 墳

所 在 地 太田市大字内ヶ島字末神1606ほか 指定年月日 昭和16年 (1941) 1月27日

別名男体山とも呼ばれ、東日本最大、全国でも27.8位の 規模を誇る大前方後円墳である。

墳丘の全長210m、後円部直径120m、同高さ16.8m、前 方部前端幅126m、同高さ12mである。

周囲には二重の周堀が巡らされ、墓域は長さ364m、幅 288mに及ぶ。また北東と西に陪塚を持つ。

墳丘は三段築造で、表面を渡良瀬川系の川原石で葺き上 げている。

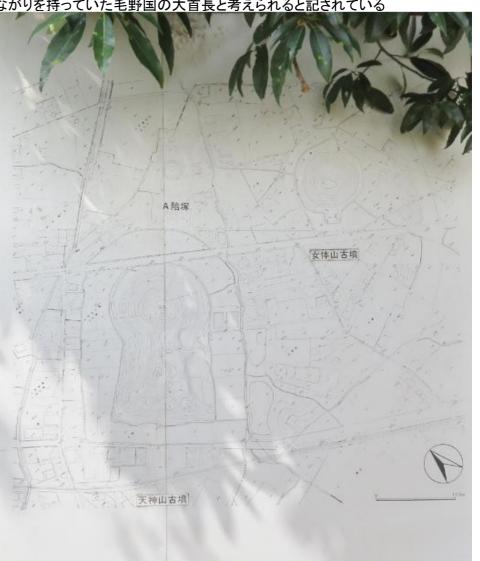
主体部は竪穴式であるが、既に盗掘を受けており、後円 部南裾付近に大型の長持形石棺の一部が露出している。

墳丘部及び中堤帯には円筒埴輪が、また後円部墳頂には 器材埴輪が樹立していたと考えられている。

築造時期は5世紀中頃と推定され、被葬者は畿内大和政権と強いつながりを持っていた毛野国の大首長と考えられている。

平成元年3月31日

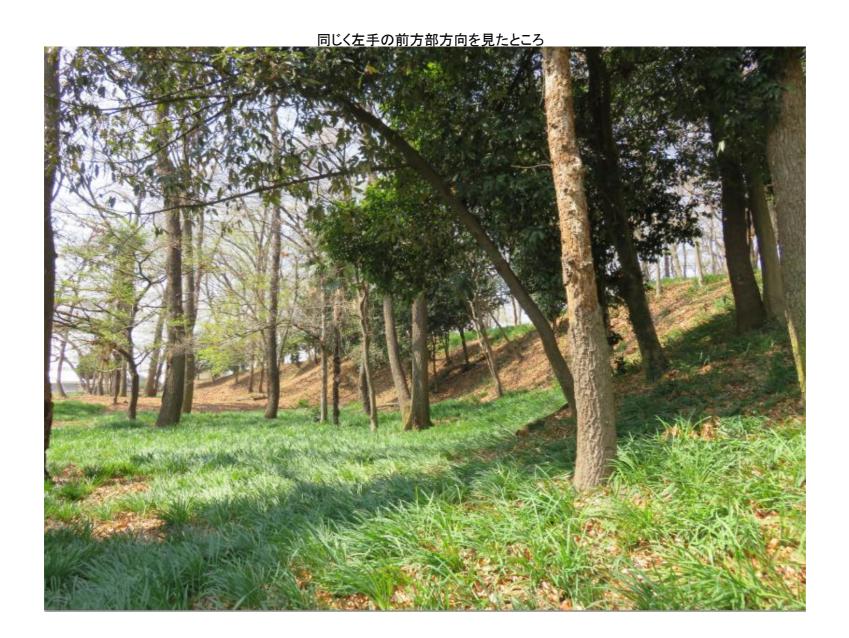
太田市教育委員会

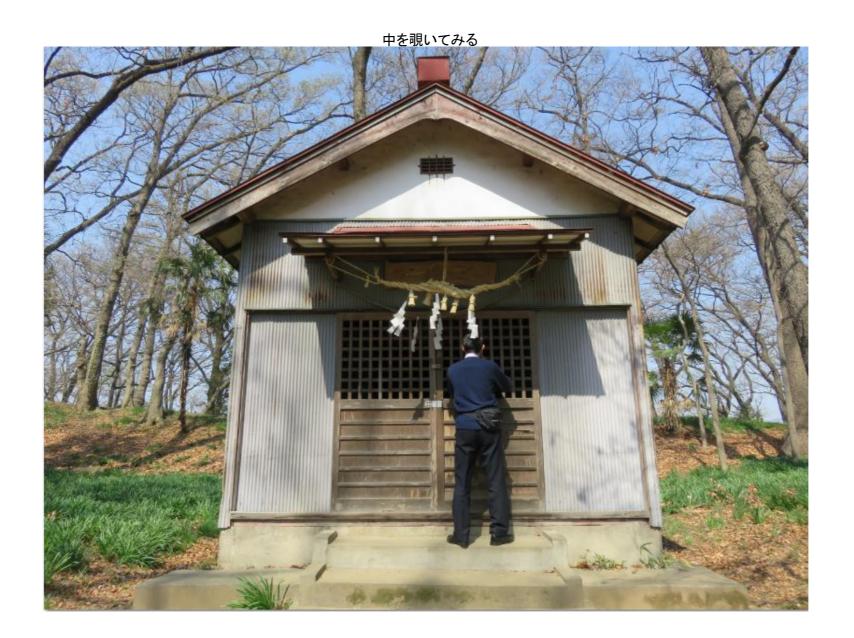


北東(A陪塚)と西に陪塚を持つ/すぐ東側には女体山古墳が所在する A陪塚





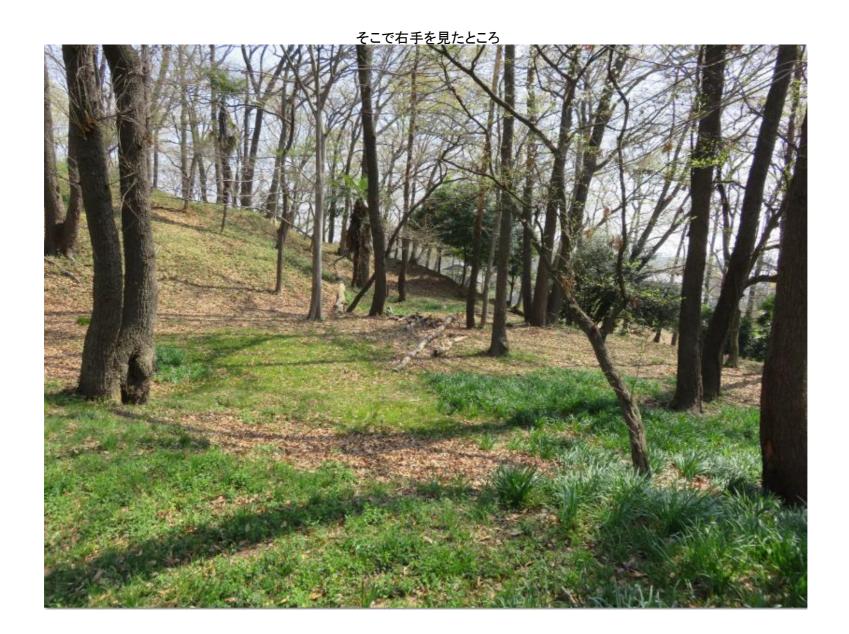




天満宮の社とのこと











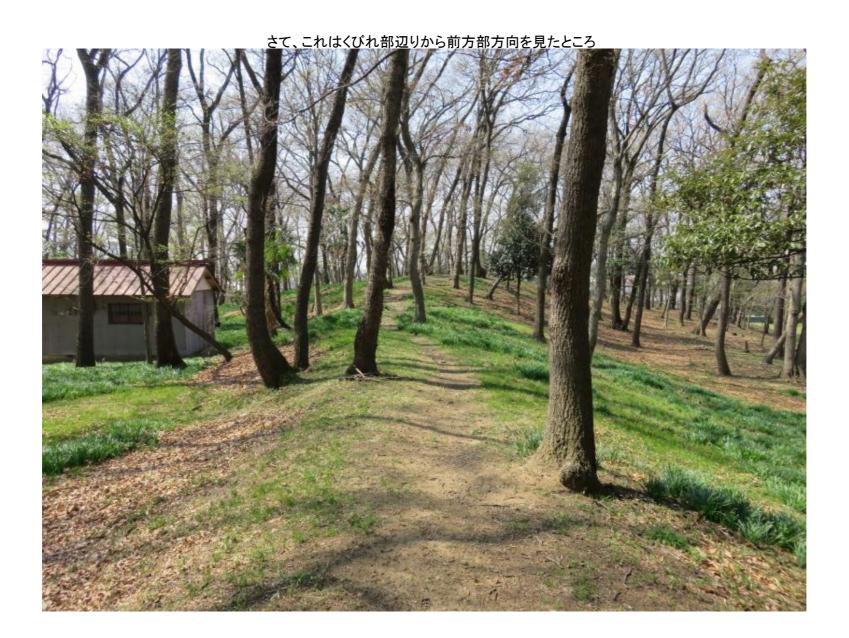


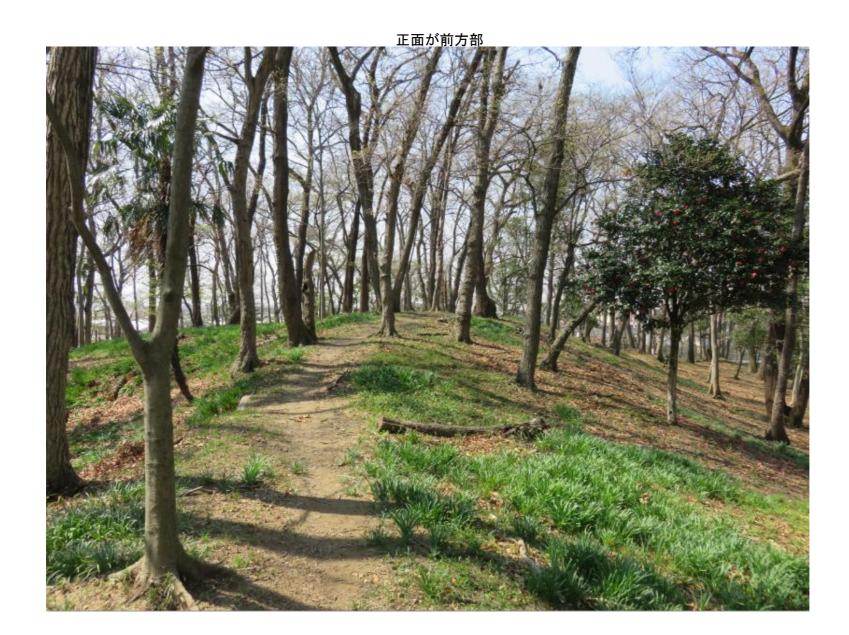










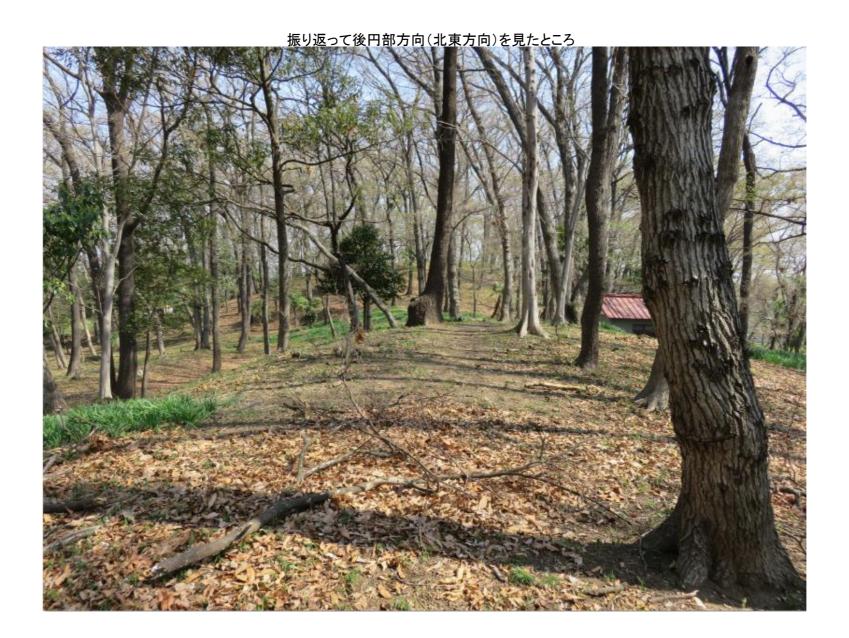




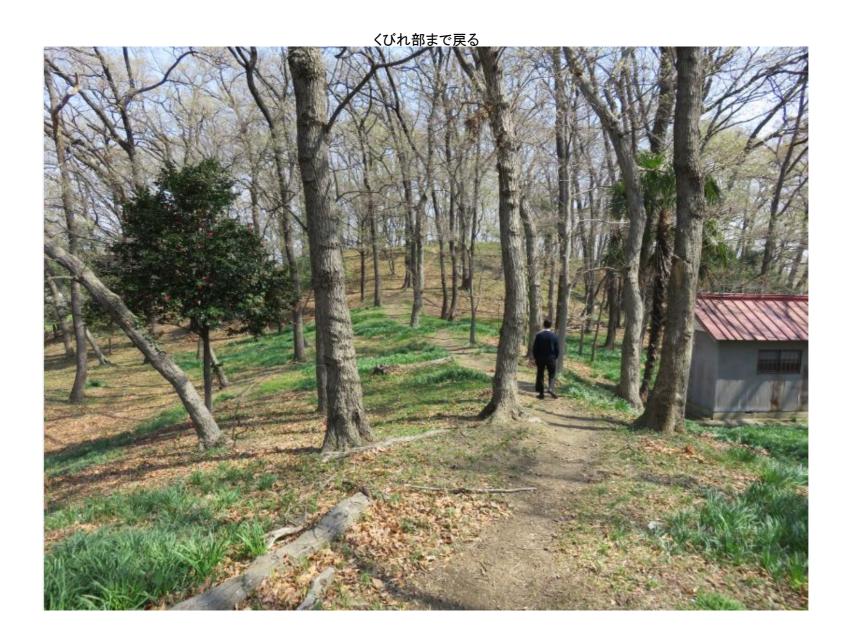


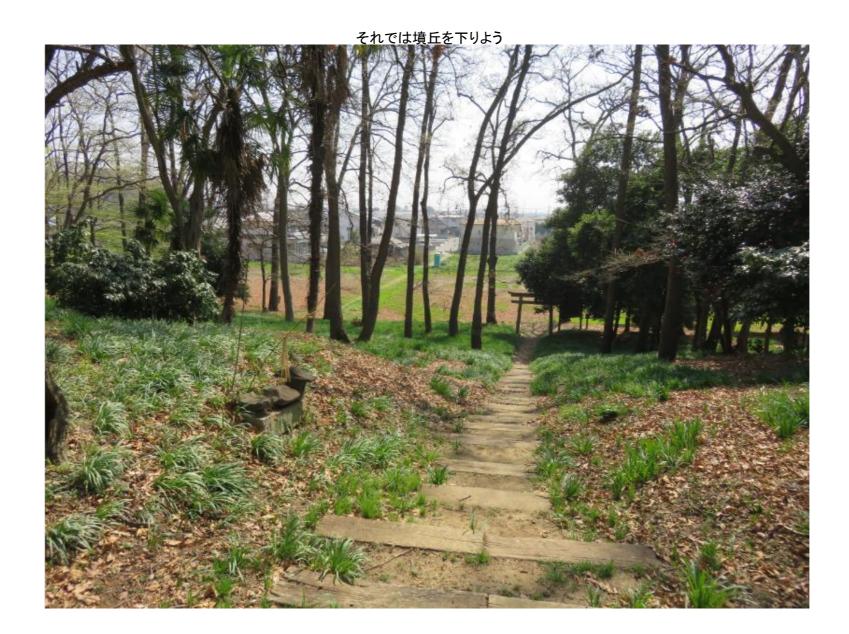














参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/ota_tenzinyama/

http://massneko.hatenablog.com/entry/2014/04/04/201906

http://www.fuwaiin.com/kofun/kofun-soremici/gunma/oota-tenjinyama-kofun/tenjinyama.html

https://ameblo.jp/kakeru-911/entry-12267214066.html

https://blog.goo.ne.jp/rekishi-nazo/e/356b1cefa357f108d345aac23270e15e

https://blog.goo.ne.jp/hanako1033/e/da89e9c4dea847ebf54c224f5f541171

http://nordeq.web.fc2.com/shiseki/tenjinzan.html

http://www.eniguma49.sakura.ne.jp/kofun.kodaiiseki/gunnma/ootatennzinnyamakofunn/ootatennzinnyamakofunn.html

http://ktmrj15.webcrow.jp/p10gm/tpx1411225tenjin.htm

http://toyoreki.way-nifty.com/blog/2010/03/post-3e6a.html

